

平成29年「九都県市のきらりと光る産業技術」表彰企業一覧

	製品・技術の名称 企業名	製品・技術の概要
埼玉県	IoT対応真空多目的浸炭炉 株式会社日本テクノ	真空容器内で浸炭処理(鋼の表面を硬化させる熱処理のひとつ)を行う技術により、高品質化と安全性の両立を実現。浸炭処理のほか、多目的な表面改質(炭素や窒素を用いた熱処理)にも利用できます。また、IoTへの対応により、遠隔地における制御も可能となっています。
千葉県	E.S.スプルーブッシュ ロイヤルエンジニアリング株式会社	プラスチックの射出成形時に樹脂の通り道となるスプルーを保温するプラスチック成形用金型部品で、外部エネルギーを一切必要としないエコロジーな製品です。特許取得の断熱構造により、樹脂の流動性を維持出来るため、材料の削減や冷却時間の短縮が可能となり、コストダウンや生産性向上に貢献します。
東京都	世界を言語バリアフリーにする多言語 化ソリューション「QR Translator」 株式会社PIJIN	公共交通機関や観光地の案内看板、商品パッケージ等に貼り付けたQRコード(自社で開発した独自の二次元コード)をスマートフォンで読み取るだけで、ユーザーに合わせた言語で翻訳文が表示されるサービスです(39言語対応)。 現在は更に用途も広がっており、障害者や高齢者に向けたユニバーサル対応としての利用や、緊急時の災害対応インフラ・サービスとしての利用も進んでいます。
神奈川県	ケーブルテレビの映像・音声信号を オールインワンで監視する小型装置 ミハル通信株式会社	ケーブルテレビ事業者用の、停波等の放送事故監視用装置。放送中の地デジ、BS、CS、FMなど200チャンネルを超える信号を1台で監視可能で、障害時の原因の切り分け、予備機への自動切替、電子番組表による放送休止検出機能など、従来にない監視システムを開発・実用化しました。全国世帯普及率が50%を超え、情報インフラとしての重要性が増すケーブルテレビ放送システムの強靱化や信頼性向上に貢献します。
横浜市	高速動作画像合成方式のワイドダイ ナミックレンジ・ハイビジョンカメラモ ジュール 株式会社おいぬビジョン	明るい被写体と暗い被写体が共存する時にも、両者を鮮明に撮影することができるカメラモジュールです。センサーを高速動作させ、異なる露出レベルで連続撮影した画像を、画像処理により合成することで、高画質で最適な画像を得ることができます。鉄道の前方向監視など輝度変化の大きい特殊な監視分野や放送分野などで、高く評価されています。
川崎市	環境に配慮した高品質かつ安定的な 再生生コンクリート「エコロジコン」 株式会社高昭産業	建設現場で使用されなかった「戻り生コン」から回収した原材料を用い、高品質に再生した生コンクリートです。建築現場においては、利用されなかった生コンは再利用できず産業廃棄物となる、通常の再生生コンは建築廃材等が混入しやすく品質が安定しない、という問題がありましたが、「エコロジコン」はこれらを解決し、産業廃棄物の削減と品質の安定化・低価格化を実現しました。今後も増加が見込まれる建設需要へ対応し、環境負荷の軽減と建設現場のコスト削減に貢献します。
千葉市	「日本空き家サポート」 ～安心と信頼の空き家管理の全国 ネットワーク～ 株式会社L&F	全国の不動産関連企業(空き家サポーター)と提携した、空き家所有者向けの空き家管理サービス。自社で開発した独自のクラウド型空き家管理システム「COADEE」を用いることで、契約者においては、所有する空き家に関するレポートの閲覧や契約の変更・解約手続き等、空き家サポーターにおいては、レポートの作成から顧客管理までの一連の業務をWEB上で簡単に行うことができ、社会問題の解決等に貢献します。
さいたま市	超細径内視鏡 株式会社住田光学ガラス	自社のコア技術を結集した、挿入部が1mm以下の内視鏡。部品として使用しているイメージファイバー(HDiG)は、0.35mmという極めて細い外径でありながら1万画素を有し、対物レンズも自社で光学設計から行った非球面レンズを搭載しています。そのため、超細径かつ高画質な内視鏡であり、[視認治療=安全性の向上]や[低侵襲治療=QOLの向上]が期待できます。
相模原市	光の技術を応用した自動欠陥検査測 定装置 レボックス株式会社	光学要素技術(発光-光伝送-受光)とメカトロニクス、画像処理を統合した技術により、画期的な自動検査装置を開発。顕微鏡部とマルチ光源コントロール部の連動により、10マイクロメートル以下の微細な欠陥も、検出と測定(高さ・深さ・大きさ)が同時に可能。検査対象素材は、金属から高機能セラミック、半導体にも及び、素材のハイテク化・多様化により高精細欠陥の検出技術の重要性が高まる中、新素材の量産化に貢献しています。